



誰もが住んでみたい村に
農業農村整備

令和7年度

諫早湾水質自動観測データ管理業務

積算書

(当初)

九州農政局
北部九州土地改良調査管理事務所

事業名	国営干拓環境対策調査					
業務名	諫早湾水質自動観測データ管理業務					
業務別業務名	諫早湾水質自動観測データ管理業務【設計作業】					
コード	名称(規格)	数量	単位	単価	金額	備考
S02115	*** S単-1号 *** 技術員 技術員		人	36,100		歩A・単A
S02116	*** S単-2号 *** 濁度 JIS K 0101 (1998)9.4.,		検体	540		歩A・単A
S02116	*** S単-3号 *** 浮遊物質量 (SS) 浮遊物質量 (SS) 環境庁告示第59号付表9.,		検体	1,620		歩A・単A
S02116	*** S単-4号 *** 溶存酸素量 (DO) 溶存酸素量 (DO) JIS K0102.32.1.,		検体	1,620		歩A・単A
S02116	*** S単-5号 *** クロロフィル a (Chl-a) クロロフィル a (Chl-a) 海洋観測指針 (蛍光法),,		検体	5,040		歩A・単A
S02116	*** S単-6号 *** フェオ色素 フェオ色素 海洋観測指針 (蛍光法),,		検体	4,530		歩A・単A
S02116	*** S単-7号 *** 植物プランクトン解析 植物プランクトン解析 同定・計数,,		検体	18,900		歩A・単A
S63003	*** S単-8号 *** 自動昇降装置の測定値のチェック 設計労務(直接人件費内業)		式	864,600		歩A・単A
S63003	*** S単-9号 *** 自動昇降装置の測定値の相関関係整理及び換算 設計労務(直接人件費内業)		式	1,427,100		歩A・単A
S63003	*** S単-10号 *** 換算値による水質変化の状況整理 設計労務(直接人件費内業)		式	864,600		歩A・単A
S63003	*** S単-11号 *** 気象観測データ整理 設計労務(直接人件費内業)		式	432,300		歩A・単A
S63003	*** S単-12号 *** 報告書作成 設計労務(直接人件費内業)		式	713,600		歩A・単A
S63010	*** S単-13号 *** 打合せ (設計業務基準日額) 打合せ (設計業務基準日額) 一般工種,着手前・最終,1.00人,1.00人,0.00人,0.00人,0.5日,0.5日		回	126,500		歩A・単A
S63010	*** S単-14号 *** 打合せ (設計業務基準日額) 打合せ (設計業務基準日額) 一般工種,中間,0.00人,1.00人,1.00人,0.00人,0.5日,0.5日		回	108,100		歩A・単A
S63011	*** S単-15号 *** 打合せ (設計旅費・交通費) 打合せ (設計旅費・交通費) 一般工種,着手前・最終,通勤により打合せ,,,ライトバン,1日,4時間,100km≦L (100km以上)		回	10,938		歩A・単A
S63011	*** S単-16号 *** 打合せ (設計旅費・交通費) 打合せ (設計旅費・交通費) 一般工種,中間,通勤により打合せ,,,ライトバン,1日,4時間,100km≦L (100km以上)		回	10,938		歩A・単A
S63023	*** S単-17号 *** 電子納品版業務報告書作成 電子納品版業務報告書作成 1,A-4,500,8cm,0		式	7,445		歩A・単A
T00001	*** T単-1号 *** 開示用成果物作成費		式	18,097		歩A・単A

事業名	国管干拓環境対策調査				
業務名	諫早湾水質自動観測データ管理業務				

業務別業務名: 諫早湾水質自動観測データ管理業務【設計作業】

コード	名称	数量	単位	単価	金額	備考
*** S単-1号 ***						
S02115	技術員		人		1,000	歩A 当たり算出
	技術員			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)労務コード 2)労務単価算定区分	R04007 基(B)		豪雪補正:なし 基本給時間:8.0 深夜時間:0.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
R04007	技術員	1,000	人	36,100	36,100	
	合計				36,100	算出数量 1,000 人
	単価				36,100	
*** S単-2号 ***						
S02116	濁度		検体		1,000 各単位	歩A 当たり算出
	濁度 JIS K 0101 (1998)9.4.,			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)資材区分 2)地域資材単価コード (P) 3)地区資材単価コード (J) 4)施設機械資材単価コード (K)	地域資材 (Pコード) P96004		豪雪補正:なし 基本給時間:8.0 深夜時間:0.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
P96004	濁度 JIS K 0101 (1998)9.4	1,000	検体	540	540	
	合計				540	算出数量 1,000 各単位
	単価				540	
*** S単-3号 ***						
S02116	浮遊物質量 (SS)		検体		1,000 各単位	歩A 当たり算出
	浮遊物質量 (SS) 環境庁告示第59号付表9.,			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)資材区分 2)地域資材単価コード (P) 3)地区資材単価コード (J) 4)施設機械資材単価コード (K)	地域資材 (Pコード) P96002		豪雪補正:なし 基本給時間:8.0 深夜時間:0.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
P96002	浮遊物質量 (SS) 環境庁告示第59号付表9	1,000	検体	1,620	1,620	
	合計				1,620	算出数量 1,000 各単位
	単価				1,620	
*** S単-4号 ***						
S02116	溶存酸素量 (DO)		検体		1,000 各単位	歩A 当たり算出
	溶存酸素量 (DO) JIS K0102.32.1.,			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)資材区分 2)地域資材単価コード (P) 3)地区資材単価コード (J) 4)施設機械資材単価コード (K)	地域資材 (Pコード) P96001		豪雪補正:なし 基本給時間:8.0 深夜時間:0.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
P96001	溶存酸素量 (DO) JIS K0102.32.1	1,000	検体	1,620	1,620	
	合計				1,620	算出数量 1,000 各単位
	単価				1,620	
*** S単-5号 ***						
S02116	クロロフィルa (Chl-a)		検体		1,000 各単位	歩A 当たり算出
	クロロフィルa (Chl-a) 海洋観測指針 (蛍光法),,			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)資材区分 2)地域資材単価コード (P) 3)地区資材単価コード (J) 4)施設機械資材単価コード (K)	地域資材 (Pコード) P96005		豪雪補正:なし 基本給時間:8.0 深夜時間:0.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
P96005	クロロフィルa (Chl-a) 海洋観測指針 (蛍光法)	1,000	検体	5,040	5,040	
	合計				5,040	算出数量 1,000 各単位

事業名	国営干拓環境対策調査					
業務名	諫早湾水質自動観測データ管理業務					
業務別業務名: 諫早湾水質自動観測データ管理業務【設計作業】						
コード	名称	数量	単位	単価	金額	備考
	単 価				5,040	
	*** S単- 6号 ***					
S02116	フェオ色素		検体		1,000 各単位	歩A 当たり算出
	フェオ色素 海洋観測指針(蛍光法),,			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)資材区分 2)地域資材単価コード(P) 3)地区資材単価コード(J) 4)施設機械資材単価コード(K)	地域資材(Pコード) P96006		豪雪補正:なし 基本給時間:8.0 深夜時間:0.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
P96006	フェオ色素 海洋観測指針(蛍光法)	1,000	検体	4,530	4,530	
	合 計				4,530	算出数量 1,000 各単位
	単 価				4,530	
	*** S単- 7号 ***					
S02116	植物プランクトン解析		検体		1,000 各単位	歩A 当たり算出
	植物プランクトン解析 同定・計数,,			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)資材区分 2)地域資材単価コード(P) 3)地区資材単価コード(J) 4)施設機械資材単価コード(K)	地域資材(Pコード) P96003		豪雪補正:なし 基本給時間:8.0 深夜時間:0.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
P96003	植物プランクトン解析 同定・計数	1,000	検体	18,900	18,900	
	合 計				18,900	算出数量 1,000 各単位
	単 価				18,900	
	*** S単- 8号 ***					
S63003	自動昇降装置の測定値のチェック 設計労務(直接人件費内業)		式		1,000 式	歩A 当たり算出
	1)主任技術者の人数 2)技師長の人数 3)主任技師の人数 4)技師Aの人数 5)技師Bの人数 6)技師Cの人数 7)技術員の数	0.00人 0.00人 0.00人 1.00人 5.00人 5.00人 10.00人		時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
				豪雪補正:なし 基本給時間:8.0 深夜時間:0.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
R04004	技師(A)	1,000	人	59,600	59,600	
R04005	技師(B)	5,000	人	48,500	242,500	
R04006	技師(C)	5,000	人	40,300	201,500	
R04007	技術員	10,000	人	36,100	361,000	
	合 計				864,600	算出数量 1,000 式
	単 価		式		864,600	
	*** S単- 9号 ***					
S63003	自動昇降装置の測定値の相関関係整理及び換算 設計労務(直接人件費内業)		式		1,000 式	歩A 当たり算出
	1)主任技術者の人数 2)技師長の人数 3)主任技師の人数 4)技師Aの人数 5)技師Bの人数 6)技師Cの人数 7)技術員の数	0.00人 0.00人 0.00人 1.00人 5.00人 10.00人 20.00人		時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
				豪雪補正:なし 基本給時間:8.0 深夜時間:0.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
R04004	技師(A)	1,000	人	59,600	59,600	
R04005	技師(B)	5,000	人	48,500	242,500	

事業名	国営干拓環境対策調査
業務名	諫早湾水質自動観測データ管理業務

業務別業務名: 諫早湾水質自動観測データ管理業務【設計作業】

コード	名称	数量	単位	単価	金額	備考
R04006	技師 (C)	10.000	人	40,300	403,000	
R04007	技術員	20.000	人	36,100	722,000	
	合計				1,427,100	算出数量 1.000 式
	単価		式		1,427,100	
	*** S単-10号 ***					
S63003	換算値による水質変化の状況整理 設計労務(直接人件費内業)		式		1.000 式	歩A 当たり算出
	1)主任技術者の人数	0.00人				
	2)技師長の人数	0.00人				
	3)主任技師の人数	0.00人				
	4)技師Aの人数	1.00人				
	5)技師Bの人数	5.00人				
	6)技師Cの人数	5.00人				
	7)技術員の数	10.00人				
R04004	技師 (A)	1.000	人	59,600	59,600	
R04005	技師 (B)	5.000	人	48,500	242,500	
R04006	技師 (C)	5.000	人	40,300	201,500	
R04007	技術員	10.000	人	36,100	361,000	
	合計				864,600	算出数量 1.000 式
	単価		式		864,600	
	*** S単-11号 ***					
S63003	気象観測データ整理 設計労務(直接人件費内業)		式		1.000 式	歩A 当たり算出
	1)主任技術者の人数	0.00人				
	2)技師長の人数	0.00人				
	3)主任技師の人数	0.00人				
	4)技師Aの人数	0.50人				
	5)技師Bの人数	2.50人				
	6)技師Cの人数	2.50人				
	7)技術員の数	5.00人				
R04004	技師 (A)	0.500	人	59,600	29,800	
R04005	技師 (B)	2.500	人	48,500	121,250	
R04006	技師 (C)	2.500	人	40,300	100,750	
R04007	技術員	5.000	人	36,100	180,500	
	合計				432,300	算出数量 1.000 式
	単価		式		432,300	
	*** S単-12号 ***					
S63003	報告書作成 設計労務(直接人件費内業)		式		1.000 式	歩A 当たり算出
	1)主任技術者の人数	0.00人				
	2)技師長の人数	0.00人				
	3)主任技師の人数	1.00人				
	4)技師Aの人数	2.00人				
	5)技師Bの人数	3.00人				
	6)技師Cの人数	5.00人				
	7)技術員の数	5.00人				
R04003	主任技師	1.000	人	66,900	66,900	
R04004	技師 (A)	2.000	人	59,600	119,200	
R04005	技師 (B)	3.000	人	48,500	145,500	

事業名	国営干拓環境対策調査					
業務名	諫早湾水質自動観測データ管理業務					
業務別業務名: 諫早湾水質自動観測データ管理業務【設計作業】						
コード	名称	数量	単位	単価	金額	備考
R04006	技師 (C)	5.000	人	40,300	201,500	
R04007	技術員	5.000	人	36,100	180,500	
	合計				713,600	算出数量 1.000 式
	単価		式		713,600	
	*** S単-13号 ***					
S63010	打合せ (設計業務基準日額)		回		1.000 回	歩A 当たり算出
	打合せ (設計業務基準日額) 一般工種, 着手前・最終, 1.00人, 1.00人, 0.00人, 0.00人, 0.5日, 0.5日			時間的制約: なし 夜間制約作業時間: 0.0 豪雪補正: なし 基本給時間: 8.0	制約作業時間: 0.0 冬期補正: なし 亜熱帯補正: なし 超勤時間: 0.0	
	1) 設計工種	一般工種		深夜時間: 0.0		
	2) 打合せ	着手前・最終				
	3) 設計用主任技師人数	1.00人				
	4) 設計用技師(A)人数	1.00人				
	5) 設計用技師(B)人数	0.00人				
	6) 設計用技師(C)人数	0.00人				
	7) 打合せ日数	0.500日				
	8) 往復移動日数	0.500日				
R04003	主任技師	1.000	人	66,900	66,900	
R04004	技師 (A)	1.000	人	59,600	59,600	
	合計				126,500	算出数量 1.000 回
	単価		回		126,500	
	*** S単-14号 ***					
S63010	打合せ (設計業務基準日額)		回		1.000 回	歩A 当たり算出
	打合せ (設計業務基準日額) 一般工種, 中間, 0.00人, 1.00人, 1.00人, 0.00人, 0.5日, 0.5日			時間的制約: なし 夜間制約作業時間: 0.0 豪雪補正: なし 基本給時間: 8.0	制約作業時間: 0.0 冬期補正: なし 亜熱帯補正: なし 超勤時間: 0.0	
	1) 設計工種	一般工種		深夜時間: 0.0		
	2) 打合せ	中間				
	3) 設計用主任技師人数	0.00人				
	4) 設計用技師(A)人数	1.00人				
	5) 設計用技師(B)人数	1.00人				
	6) 設計用技師(C)人数	0.00人				
	7) 打合せ日数	0.500日				
	8) 往復移動日数	0.500日				
R04004	技師 (A)	1.000	人	59,600	59,600	
R04005	技師 (B)	1.000	人	48,500	48,500	
	合計				108,100	算出数量 1.000 回
	単価		回		108,100	
	*** S単-15号 ***					
S63011	打合せ (設計旅費・交通費)		回		1.000 回	歩A 当たり算出
	打合せ (設計旅費・交通費) 一般工種, 着手前・最終, 通勤により打合せ, , , ライトバン, 1日, 4時間, 100km ≤ L (100km以上)			時間的制約: なし 夜間制約作業時間: 0.0 豪雪補正: なし 基本給時間: 8.0	制約作業時間: 0.0 冬期補正: なし 亜熱帯補正: なし 超勤時間: 0.0	
	1) 設計工種	一般工種		深夜時間: 0.0		
	2) 打合せ内容	着手前・最終				
	3) 主任技師配置人員	1人				
	4) 技師A配置人員	1人				
	5) 技師B配置人員	0人				
	6) 技師C配置人員	0人				
	7) 打合せ日数	0.50日				
	8) 往復移動日数	0.50日				
	9) 宿泊区分	通勤により打合せ				
	12) 交通機関区分	ライトバン				
	13) 高速道路往復料金 (税別)	7,110円				
	14) 鉄道往復1人当料金 (税別)	0円				
	15) バス往復1人当料金 (税別)	0円				
	16) 船舶往復1人当料金 (税別)	0円				
	17) 航空往復1人当料金 (税別)	0円				
	18) ライトバン使用日数	1日				
	19) 時間区分	4時間				
	20) 往復移動距離区分	100km ≤ L (100km以上)				

事業名	国営干拓環境対策調査					
業務名	諫早湧水質自動観測データ管理業務					
業務別業務名: 諫早湧水質自動観測データ管理業務【設計作業】						
コード	名称	数量	単位	単価	金額	備考
P54301	高速道路等料金 消費税抜き	1.000	式	7,110	7,110	
M28121	ライトバン[ガソリンエンジン・二輪駆動] 乗車定員5名 排気量1.5L	1.000	日	1,960	1,960	
P34001	ガソリン J I S 2号 レギュラースタンド	10.800	L	173	1,868	
	合計				10,938	算出数量 1.000 回
	単価		回		10,938	
	*** S単-16号 ***					
S63011	打合せ(設計旅費・交通費)		回		1,000	歩A 当たり算出
	打合せ(設計旅費・交通費) 一般工種, 中間, 通勤により打合せ, , , ライトバン, 1日, 4時間, 100km ≤ L (100km以上)			時間的制約: なし 夜間制約作業時間: 0.0 豪雪補正: なし 基本給時間: 8.0		制約作業時間: 0.0 冬期補正: なし 亜熱帯補正: なし 超勤時間: 0.0
	1) 設計工種	一般工種		深夜時間: 0.0		
	2) 打合せ内容	中間				
	3) 主任技師配置人員	0人				
	4) 技師A配置人員	1人				
	5) 技師B配置人員	1人				
	6) 技師C配置人員	0人				
	7) 打合せ日数	0.50日				
	8) 往復移動日数	0.50日				
	9) 宿泊区分	通勤により打合せ				
	12) 交通機関区分	ライトバン				
	13) 高速道路往復料金(税別)	7,110円				
	14) 鉄道往復1人当料金(税別)	0円				
	15) バス往復1人当料金(税別)	0円				
	16) 船舶往復1人当料金(税別)	0円				
	17) 航空往復1人当料金(税別)	0円				
	18) ライトバン使用日数	1日				
	19) 時間区分	4時間				
	20) 往復移動距離区分	100km ≤ L (100km以上)				
P54301	高速道路等料金 消費税抜き	1.000	式	7,110	7,110	
M28121	ライトバン[ガソリンエンジン・二輪駆動] 乗車定員5名 排気量1.5L	1.000	日	1,960	1,960	
P34001	ガソリン J I S 2号 レギュラースタンド	10.800	L	173	1,868	
	合計				10,938	算出数量 1.000 回
	単価		回		10,938	
	*** S単-17号 ***					
S63023	電子納品版業務報告書作成		式		1,000	歩A 当たり算出
	電子納品版業務報告書作成 1, A-4, 500, 8cm, 0			時間的制約: なし 夜間制約作業時間: 0.0 豪雪補正: なし 基本給時間: 8.0		制約作業時間: 0.0 冬期補正: なし 亜熱帯補正: なし 超勤時間: 0.0
	1) 報告書部数(部)	1.000		深夜時間: 0.0		
	2) 規格区分	A-4				
	3) 枚数区分(枚)	500				
	4) 厚さ区分	8cm				
	5) CD-R枚数(枚)	0.000				
P43422	報告書焼付代(コピー) A-4以下 500枚	1.000	部	6,750	6,750	
P43543	簡易加除式ファイル A4縦型幅8cm(チューブ・パイプファイル)	1.000	冊	695	695	
P43602	CD-R CD-R(記録面色素フタロシアニン)700MB	0.000	枚	47	0	
	合計				7,445	算出数量 1.000 式
	単価		式		7,445	

事業名	国営干拓環境対策調査					
業務名	諫早湾水質自動観測データ管理業務					
業務別業務名: 諫早湾水質自動観測データ管理業務【現地調査】						
コード	名称(規格)	数量	単位	単価	金額	備考
S02111	*** S単-1号 *** 交通船[FRP製] 交通船[FRP製] D 70PS型 3.0GT		日	3,210		歩A・単A
S02111	*** S単-2号 *** 交通船[FRP製] 交通船[FRP製] D 70PS型 3.0GT		日	3,360		歩A・単A
S02111	*** S単-3号 *** 交通船[鋼製] 交通船[鋼製] D 30PS型 3.0GT		日	2,520		歩A・単A
S02111	*** S単-4号 *** 交通船[鋼製] 交通船[鋼製] D 30PS型 3.0GT		日	2,590		歩A・単A
S02111	*** S単-5号 *** 多項目水質計 多項目水質計 光量子なし(海域)		日	34,600		歩A・単A
S02111	*** S単-6号 *** 多項目水質計 多項目水質計 光量子なし(調整池)		日	34,600		歩A・単A
S02111	*** S単-7号 *** 採水器 採水器 バンドーン型(海域)		日	1,080		歩A・単A
S02111	*** S単-8号 *** 採水器 採水器 バンドーン型(調整池)		日	1,060		歩A・単A
S02111	*** S単-9号 *** ライトバン[ガソリンエンジン・二輪駆動] ライトバン[ガソリンエンジン・二輪駆動] 乗車定員5名 排気量1.5L 2時間		日	1,650		歩A・単A
S02111	*** S単-10号 *** ライトバン[ガソリンエンジン・二輪駆動] ライトバン[ガソリンエンジン・二輪駆動] 乗車定員5名 排気量1.5L 4時間		日	1,960		歩A・単A
S02115	*** S単-11号 *** 測量技師 測量技師		人	52,300		歩A・単A
S02115	*** S単-12号 *** 測量技師補 測量技師補		人	41,100		歩A・単A
S02115	*** S単-13号 *** 測量助手 測量助手		人	34,900		歩A・単A
S02115	*** S単-14号 *** 高級船員 高級船員		人	32,800		歩A・単A
S02116	*** S単-15号 *** 測量業務技師日当 測量業務技師日当 消費税抜き,,		人	1,000		歩A・単A
S02116	*** S単-16号 *** 測量業務技師補日当 測量業務技師補日当 消費税抜き,,		人	772		歩A・単A
S02116	*** S単-17号 *** 測量業務助手日当 測量業務助手日当 消費税抜き,,		人	772		歩A・単A
S02116	*** S単-18号 *** 測量業務技師宿泊費 測量業務技師宿泊費 (乙地) 消費税抜き(4級相当),,		人	8,909		歩A・単A
S02116	*** S単-19号 *** 測量業務技師補宿泊費 測量業務技師補宿泊費 (乙地) 消費税抜き(2級相当),,		人	7,090		歩A・単A
S02116	*** S単-20号 *** 測量業務助手宿泊費 測量業務助手宿泊費 (乙地) 消費税抜き(1級相当),,		人	7,090		歩A・単A
S02116	*** S単-21号 *** 高速道路等料金 高速道路等料金 消費税抜き 福岡(千代IC)~諫早IC,,		往復	7,110		歩A・単A
S02116	*** S単-22号 *** 気象観測装置の保守点検					

事業名	国管干拓環境対策調査
業務名	諫早湾水質自動観測データ管理業務

業務別業務名: 諫早湾水質自動観測データ管理業務【現地調査】

コード	名称	数量	単位	単価	金額	備考
*** S単-1号 ***						
S02111	交通船[FRP製]		日		1.000 各単位	歩A 当たり算出
	交通船[FRP製] D 70PS型 3.0GT			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)機械器具損料コード 2)機械器具規格	M30121 D 70PS型 3.0GT		豪雪補正:なし 基本給時間:8.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
	3)単価の入力	3,210円		深夜時間:0.0		
M30121	交通船[FRP製] D 70PS型 3.0GT	1.000	日	3,210	3,210	
	合計				3,210	算出数量 1.000 各単位
	単価				3,210	
*** S単-2号 ***						
S02111	交通船[FRP製]		日		1.000 各単位	歩A 当たり算出
	交通船[FRP製] D 70PS型 3.0GT			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)機械器具損料コード 2)機械器具規格	M30121 D 70PS型 3.0GT		豪雪補正:なし 基本給時間:8.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
	3)単価の入力	3,360円		深夜時間:0.0		
M30121	交通船[FRP製] D 70PS型 3.0GT	1.000	日	3,360	3,360	
	合計				3,360	算出数量 1.000 各単位
	単価				3,360	
*** S単-3号 ***						
S02111	交通船[鋼製]		日		1.000 各単位	歩A 当たり算出
	交通船[鋼製] D 30PS型 3.0GT			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)機械器具損料コード 2)機械器具規格	M30101 D 30PS型 3.0GT		豪雪補正:なし 基本給時間:8.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
	3)単価の入力	2,520円		深夜時間:0.0		
M30101	交通船[鋼製] D 30PS型 3.0GT	1.000	日	2,520	2,520	
	合計				2,520	算出数量 1.000 各単位
	単価				2,520	
*** S単-4号 ***						
S02111	交通船[鋼製]		日		1.000 各単位	歩A 当たり算出
	交通船[鋼製] D 30PS型 3.0GT			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)機械器具損料コード 2)機械器具規格	M30101 D 30PS型 3.0GT		豪雪補正:なし 基本給時間:8.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
	3)単価の入力	2,590円		深夜時間:0.0		
M30101	交通船[鋼製] D 30PS型 3.0GT	1.000	日	2,590	2,590	
	合計				2,590	算出数量 1.000 各単位
	単価				2,590	
*** S単-5号 ***						
S02111	多項目水質計		日		1.000 各単位	歩A 当たり算出
	多項目水質計 光量子なし(海域)			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)機械器具損料コード 2)機械器具規格	M96001 光量子なし(海域)		豪雪補正:なし 基本給時間:8.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
	3)単価の入力	34,600円		深夜時間:0.0		
M96001	多項目水質計 光量子なし(海域)	1.000	日	34,600	34,600	
	合計				34,600	算出数量 1.000 各単位

事業名	国管干拓環境対策調査
業務名	諫早湾水質自動観測データ管理業務

業務別業務名: 諫早湾水質自動観測データ管理業務【現地調査】

コード	名称	数量	単位	単価	金額	備考
	単 価				34,600	
	*** S単- 6号 ***					
S02111	多項目水質計		日		1,000 各単位	歩A 当たり算出
	多項目水質計 光量子なし(調整池)			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)機械器具損料コード	M96003		豪雪補正:なし 基本給時間:8.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
	2)機械器具規格	光量子なし(調整池)				
	3)単価の入力	34,600円		深夜時間:0.0		
M96003	多項目水質計 光量子なし(調整池)	1,000	日	34,600	34,600	
	合 計				34,600	算出数量 1,000 各単位
	単 価				34,600	
	*** S単- 7号 ***					
S02111	採水器		日		1,000 各単位	歩A 当たり算出
	採水器 バンドーン型(海域)			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)機械器具損料コード	M96002		豪雪補正:なし 基本給時間:8.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
	2)機械器具規格	バンドーン型(海域)				
	3)単価の入力	1,080円		深夜時間:0.0		
M96002	採水器 バンドーン型(海域)	1,000	日	1,080	1,080	
	合 計				1,080	算出数量 1,000 各単位
	単 価				1,080	
	*** S単- 8号 ***					
S02111	採水器		日		1,000 各単位	歩A 当たり算出
	採水器 バンドーン型(調整池)			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)機械器具損料コード	M96004		豪雪補正:なし 基本給時間:8.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
	2)機械器具規格	バンドーン型(調整池)				
	3)単価の入力	1,060円		深夜時間:0.0		
M96004	採水器 バンドーン型(調整池)	1,000	日	1,060	1,060	
	合 計				1,060	算出数量 1,000 各単位
	単 価				1,060	
	*** S単- 9号 ***					
S02111	ライトバン【ガソリンエンジン・二輪駆動】		日		1,000 各単位	歩A 当たり算出
	ライトバン【ガソリンエンジン・二輪駆動】 乗車定員5名 排気量1.5L 2時間			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)機械器具損料コード	M96021		豪雪補正:なし 基本給時間:8.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
	2)機械器具規格	乗車定員5名 排気量1.5L 2時間				
	3)単価の入力	1,650円		深夜時間:0.0		
M96021	ライトバン【ガソリンエンジン・二輪駆動】 乗車定員5名 排気量1.5L 2時間	1,000	日	1,650	1,650	
	合 計				1,650	算出数量 1,000 各単位
	単 価				1,650	
	*** S単- 10号 ***					
S02111	ライトバン【ガソリンエンジン・二輪駆動】		日		1,000 各単位	歩A 当たり算出
	ライトバン【ガソリンエンジン・二輪駆動】 乗車定員5名 排気量1.5L 4時間			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)機械器具損料コード	M96022		豪雪補正:なし 基本給時間:8.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
	2)機械器具規格	乗車定員5名 排気量1.5L 4時間				
	3)単価の入力	1,960円		深夜時間:0.0		

事業名	国営干拓環境対策調査					
業務名	諫早湾水質自動観測データ管理業務					
業務別業務名: 諫早湾水質自動観測データ管理業務【現地調査】						
コード	名称	数量	単位	単価	金額	備考
M96022	ライトバン[ガソリンエンジン・二輪駆動] 乗車定員5名 排気量1.5L 4時間	1.000	日	1,960	1,960	
	合計				1,960	算出数量 1.000 各単位
	単価				1,960	
	*** S単- 11号 ***					
S02115	測量技師		人		1,000	歩A 当たり算出
	測量技師			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬季補正:なし	
	1) 労務コード 2) 労務単価算定区分	R04023 基(B)		豪雪補正:なし 基本給時間:8.0 深夜時間:0.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
R04023	測量技師	1.000	人	52,300	52,300	
	合計				52,300	算出数量 1.000 人
	単価				52,300	
	*** S単- 12号 ***					
S02115	測量技師補		人		1,000	歩A 当たり算出
	測量技師補			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬季補正:なし	
	1) 労務コード 2) 労務単価算定区分	R04024 基(B)		豪雪補正:なし 基本給時間:8.0 深夜時間:0.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
R04024	測量技師補	1.000	人	41,100	41,100	
	合計				41,100	算出数量 1.000 人
	単価				41,100	
	*** S単- 13号 ***					
S02115	測量助手		人		1,000	歩A 当たり算出
	測量助手			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬季補正:なし	
	1) 労務コード 2) 労務単価算定区分	R04025 基(B)		豪雪補正:なし 基本給時間:8.0 深夜時間:0.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
R04025	測量助手	1.000	人	34,900	34,900	
	合計				34,900	算出数量 1.000 人
	単価				34,900	
	*** S単- 14号 ***					
S02115	高級船員		人		1,000	歩A 当たり算出
	高級船員			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬季補正:なし	
	1) 労務コード 2) 労務単価算定区分	R01072 基(B)		豪雪補正:なし 基本給時間:8.0 深夜時間:0.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
R01072	高級船員	1.000	人	32,800	32,800	
	合計				32,800	算出数量 1.000 人
	単価				32,800	
	*** S単- 15号 ***					
S02116	測量業務技師日当		人		1,000	歩A 当たり算出
	測量業務技師日当 消費税抜き			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬季補正:なし	

事業名	国営干拓環境対策調査					
業務名	諫早湾水質自動観測データ管理業務					
業務別業務名: 諫早湾水質自動観測データ管理業務【現地調査】						
コード	名称	数量	単位	単価	金額	備考
	1)資材区分 2)地域資材単価コード(P) 3)地区資材単価コード(J) 4)施設機械資材単価コード(K)	地域資材(Pコード) P54209		豪雪補正:なし 基本給時間:8.0 深夜時間:0.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
P54209	測量業務技師日当 消費税抜き	1.000	人	1,000	1,000	
	合計				1,000	算出数量 1.000 各単位
	単価				1,000	
	*** S単-16号 ***					
S02116	測量業務技師補日当		人		1,000 各単位	歩A 当たり算出
	測量業務技師補日当 消費税抜き,,			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)資材区分 2)地域資材単価コード(P) 3)地区資材単価コード(J) 4)施設機械資材単価コード(K)	地域資材(Pコード) P54210		豪雪補正:なし 基本給時間:8.0 深夜時間:0.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
P54210	測量業務技師補日当 消費税抜き	1.000	人	772	772	
	合計				772	算出数量 1.000 各単位
	単価				772	
	*** S単-17号 ***					
S02116	測量業務助手日当		人		1,000 各単位	歩A 当たり算出
	測量業務助手日当 消費税抜き,,			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)資材区分 2)地域資材単価コード(P) 3)地区資材単価コード(J) 4)施設機械資材単価コード(K)	地域資材(Pコード) P54211		豪雪補正:なし 基本給時間:8.0 深夜時間:0.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
P54211	測量業務助手日当 消費税抜き	1.000	人	772	772	
	合計				772	算出数量 1.000 各単位
	単価				772	
	*** S単-18号 ***					
S02116	測量業務技師宿泊費		人		1,000 各単位	歩A 当たり算出
	測量業務技師宿泊費 (乙地)消費税抜き(4級相当),,			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)資材区分 2)地域資材単価コード(P) 3)地区資材単価コード(J) 4)施設機械資材単価コード(K)	地域資材(Pコード) P54009		豪雪補正:なし 基本給時間:8.0 深夜時間:0.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
P54009	測量業務技師宿泊費 (乙地)消費税抜き(4級相当)	1.000	人	8,909	8,909	
	合計				8,909	算出数量 1.000 各単位
	単価				8,909	
	*** S単-19号 ***					
S02116	測量業務技師補宿泊費		人		1,000 各単位	歩A 当たり算出
	測量業務技師補宿泊費 (乙地)消費税抜き(2級相当),,			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)資材区分 2)地域資材単価コード(P) 3)地区資材単価コード(J) 4)施設機械資材単価コード(K)	地域資材(Pコード) P54010		豪雪補正:なし 基本給時間:8.0 深夜時間:0.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
P54010	測量業務技師補宿泊費 (乙地)消費税抜き(2級相当)	1.000	人	7,090	7,090	
	合計				7,090	算出数量 1.000 各単位
	単価				7,090	
	*** S単-20号 ***					

事業名	国営干拓環境対策調査			
業務名	諫早湾水質自動観測データ管理業務			

業務別業務名: 諫早湾水質自動観測データ管理業務【現地調査】

コード	名称	数量	単位	単価	金額	備考
S02116	測量業務助手宿泊費		人		1,000 各単位	歩A 当たり算出
	測量業務助手宿泊費 (乙地) 消費税抜き (1級相当) , ,			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0	
	1)資材区分	地域資材 (Pコード)		豪雪補正:なし	亜熱帯補正:なし	
	2)地域資材単価コード (P)	P54011		基本給時間:8.0	超勤時間:0.0	
	3)地区資材単価コード (J)			深夜時間:0.0		
	4)施設機械資材単価コード (K)					
P54011	測量業務助手宿泊費 (乙地) 消費税抜き (1級相当)	1,000	人	7,090	7,090	
	合計				7,090	算出数量 1,000 各単位
	単価				7,090	
	*** S単- 21号 ***					
S02116	高速道路等料金		往復		1,000 各単位	歩A 当たり算出
	高速道路等料金 消費税抜き 福岡(千代IC)~諫早IC , ,			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0	
	1)資材区分	地域資材 (Pコード)		豪雪補正:なし	亜熱帯補正:なし	
	2)地域資材単価コード (P)	P96001		基本給時間:8.0	超勤時間:0.0	
	3)地区資材単価コード (J)			深夜時間:0.0		
	4)施設機械資材単価コード (K)					
P96001	高速道路等料金 消費税抜き 福岡(千代IC)~諫早IC	1,000	往復	7,110	7,110	
	合計				7,110	算出数量 1,000 各単位
	単価				7,110	
	*** S単- 22号 ***					
S02116	気象観測装置の保守点検		式		1,000 各単位	歩A 当たり算出
	気象観測装置の保守点検			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0	
	1)資材区分	地域資材 (Pコード)		豪雪補正:なし	亜熱帯補正:なし	
	2)地域資材単価コード (P)	P96005		基本給時間:8.0	超勤時間:0.0	
	3)地区資材単価コード (J)			深夜時間:0.0		
	4)施設機械資材単価コード (K)					
P96005	気象観測装置の保守点検	1,000	式	2,290,000	2,290,000	
	合計				2,290,000	算出数量 1,000 各単位
	単価				2,290,000	
	*** S単- 23号 ***					
S63005	計画準備		式		1,000 式	歩A 当たり算出
	測量労務(直接人件費内業)			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0	
	1)主任技師の人数	1.00人		豪雪補正:なし	亜熱帯補正:なし	
	2)技師の人数	1.50人		基本給時間:8.0	超勤時間:0.0	
	3)技師補の人数	1.00人		深夜時間:0.0		
	4)助手の人数	2.00人				
	5)補助員の人数	0.00人				
	6)操縦士の人数	0.00人				
	7)整備士の人数	0.00人				
	8)撮影士の人数	0.00人				
	9)撮影助手の人数	0.00人				
	10)測量船操縦士の人数	0.00人				
R04022	測量主任技師	1,000	人	60,600	60,600	
R04023	測量技師	1,500	人	52,300	78,450	
R04024	測量技師補	1,000	人	41,100	41,100	
R04025	測量助手	2,000	人	34,900	69,800	
	合計				249,950	算出数量 1,000 式
	単価		式		249,950	
	*** S単- 24号 ***					
S63008	移動に伴う基準日額		式		1,000 式	歩A 当たり算出

事業名	国営干拓環境対策調査
業務名	諫早湾水質自動観測データ管理業務

業務別業務名: 諫早湾水質自動観測データ管理業務【現地調査】

コード	名称(規格)	数量	単位	単価	金額	備考
*** T単-1号 ***						
T00001	自動昇降装置の検証データ等の取得及び維持管理		回		1,000	歩A 当たり算出
S02115	諫早湾 測量技師	1.500	人	52,300	78,450	S単 11号
S02115	測量技師補	1.500	人	41,100	61,650	S単 12号
S02115	測量助手	3.000	人	34,900	104,700	S単 13号
Y00004	雑品	0.010		244,800	2,448	
	合計				247,248	算出数量 1,000 回
	単価		回		247,248	
*** T単-2号 ***						
T00002	自動昇降装置の検証データ等の取得及び維持管理		回		1,000	歩A 当たり算出
S02115	調整池 測量技師	0.500	人	52,300	26,150	S単 11号
S02115	測量技師補	0.500	人	41,100	20,550	S単 12号
S02115	測量助手	1.000	人	34,900	34,900	S単 13号
Y00004	雑品	0.010		81,600	816	
	合計				82,416	算出数量 1,000 回
	単価		回		82,416	
*** T単-3号 ***						
T00003	用船使用料(海域)		回		1,000	歩A 当たり算出
P34006	重油 A重油 海上 硫黄分0.5%以下 ﾊﾞｰｼﾞﾝ	30.000	L	116	3,480	
S02115	高級船員	1.200	人	32,800	39,360	S単 14号
S02111	交通船[FRP製] D 70PS型 3.0GT	1.000	日	3,210	3,210	S単 1号
S02111	交通船[FRP製] D 70PS型 3.0GT	1.650	日	3,360	5,544	S単 2号
	合計				51,594	算出数量 1,000 回
	単価		回		51,594	
*** T単-4号 ***						
T00004	用船使用料(調整池)		回		1,000	歩A 当たり算出
P34006	重油 A重油 海上 硫黄分0.5%以下 ﾊﾞｰｼﾞﾝ	13.000	L	116	1,508	
S02115	高級船員	1.200	人	32,800	39,360	S単 14号
S02111	交通船[鋼製] D 30PS型 3.0GT	1.000	日	2,520	2,520	S単 3号
S02111	交通船[鋼製] D 30PS型 3.0GT	1.650	日	2,590	4,274	S単 4号
	合計				47,662	算出数量 1,000 回
	単価		回		47,662	
*** T単-5号 ***						
T00011	ライトバン [二輪駆動]		日		1,000	歩A 当たり算出
	乗車定員5名 排気量1.5L 2時間					

令和7年度

諫早湾水質自動観測データ管理業務

特別仕様書

農林水産省 九州農政局

北部九州土地改良調査管理事務所

第1章 総 則

(適用範囲)

第1-1条 令和7年度諫早湾水質自動観測データ管理業務の施行にあたっては、農林水産省農村振興局制定「設計業務共通仕様書」（以下「設計業務共通仕様書」という。）及び「測量業務共通仕様書」（以下「測量業務共通仕様書」という。）によるほか、同仕様書に対する特記及び追加事項は、この特別仕様書によるものとする。

(目 的)

第1-2条 本業務は、諫早湾及び諫早湾干拓調整池に設置した水質観測のための自動昇降装置及び気象観測装置のデータ整理及び維持管理を実施するものである。

(場 所)

第1-3条 調査場所は、諫早湾及び諫早湾干拓調整池周辺地域で図-1に示すとおりである。

(業務概要)

第1-4条 本業務の概要は、次のとおりである。

1. 自動昇降装置の検証データ等の取得	1式
2. 自動昇降装置の測定値のチェック	1式
3. 自動昇降装置の測定値の相関関係整理及び換算	1式
4. 換算値による水質変化の状況整理	1式
5. 自動昇降装置の維持管理	1式
6. 気象観測装置の保守点検	1式
7. 気象観測データ整理	1式

(履行確実性評価の達成状況の確認)

第1-5条 本業務の受注にあたり、予算決算及び会計令第85条の基準に基づく価格（以下「調査基準価格」という。）を下回る金額で受注した場合には、履行確実性評価の審査で提出した追加資料について、業務実施状況を踏まえた実施額に修正し、これを裏付ける資料とともに、業務完了検査時に提出するものとする。その上で、提出された資料をもとに以下の内容について履行確実性評価の達成状況を確認し、その結果を業務成績に反映させるものとする。なお、業務完了検査時まで提出されない場合には以降の提出を受け付けず、業務成績評定に厳格に反映させるものとする。

1. 審査事項 a)～c)において、審査時に比較して正当な理由なく必要額を下回った場合。
2. 審査事項 d)において、審査時に比較して正当な理由なく再委託額が下回った場合。
3. その他、業務計画書等に示された、実施体制、実施手順、工程計画が正当な理由なく異なる等、業務実施体制に関する問題が生じた場合。

4. 業務成果品のミス、不備 等。

(一般事項)

第1-6条 業務請負契約書及び設計業務共通仕様書及び測量業務共通仕様書に示す以外の一般事項は、次のとおりである。

1. 作業実施のための土地立ち入り等は、設計業務共通仕様書第1-16条によるが、土地の踏み荒らし、立木伐採等に対する補償は、受注者の責任において処理するものとする。
2. 受注者は常に業務内容を把握し、業務期間中であっても監督職員が資料の提出を求めた場合は、速やかにこれに応じるものとする。

(管理技術者)

第1-7条 1. 管理技術者は、設計業務共通仕様書第1-6条第3項によるものとし、農業土木技術管理士以外の資格に係る該当する技術部門・選択科目は次のとおりである。

資 格	技 術 部 門	選 択 科 目
技術士	総合技術監理部門	農業－農業土木、農業－農業農村工学、農業－農村環境、建設－建設環境、水産－水産資源及び水域環境、水産－水産水域環境、環境－環境保全計画、環境－環境測定、環境－自然環境保全、環境－環境影響評価
	農業部門	農業土木、農業農村工学、農村環境
	建設部門	建設環境
	水産部門	水産資源及び水域環境、水産水域環境
	環境部門	環境保全計画、環境測定、自然環境保全、環境影響評価
博士	当該業務に関連する学術部門	
シビルコンサルティングマネージャー	農業土木部門	
	建設環境部門	
	水産土木部門	

2. 調査基準価格を下回る価格で契約した場合においては、管理技術者は屋外で行う調査の実施に際して現場に常駐するとともに、作業日毎に業務の内容を監督職員に報告しなければならない。なお、管理技術者が現場での常駐場所を定めた場合、あるいは変更した場合は監督職員に報告することとする。

(担当技術者)

第1-8条 担当技術者は、設計業務共通仕様書第1-8条によるものとする。

(配置技術者の確認)

第1-9条 設計業務共通仕様書第1-11条における業務組織計画の作成及び設計業務共通仕様書第1-12条に基づく技術者情報の登録にあたっては、次によるものとする。

1. 受注者は、業務計画書の業務組織計画に配置技術者の所属・役職及び担当する分担業務を明確に記載するものとする。なお、変更業務計画書において、業務組織計画を変更する際も同様とする。
2. 農業農村整備事業測量調査設計業務情報サービスへの技術者情報の登録は、業務計画書の業務組織計画において位置付けられた技術者を登録対象とする。

(保険加入)

第1-10条 受注者は、設計業務共通仕様書第1-37条に示されている保険に加入している旨を業務計画書に明示しなければならない。

また、監督職員からの請求があった場合は、保険加入を証明する書類を提示しなければならない。

第2章 作業条件

(作業条件)

第2-1条 本業務における現場条件は、次のとおりとする。

1. 第三者に対する処置

(1) 環境保全

- 1) 受注者は、作業船等から発生した廃油等については、海洋汚染等及び海上災害の防止に関する法律(昭和45年法律第136号)(以下「海洋汚染防止法」という。)に基づき、適切な措置を講じるものとする。
- 2) 受注者は、水中に調査機材等が落下しないように措置を講じるものとする。なお、水中への落下物が発生した場合は、速やかに監督職員に報告するものとし、受注者の責任において回収等を行うものとする。

(2) 保安対策

調査に当たっては、海上衝突予防法(昭和52年法律第62号)、航路標識法(昭和24年法律第99号)、港湾法(昭和25年法律第218号)、港則法(昭和23年法律第174号)、海洋汚染防止法、船舶安全法(昭和8年法律11号)等に留意し実施すること。

2. 関係機関との調整

- (1) 本業務の実施に当たっては当該関係漁連等と十分な連絡調整を図りつつ実施するものとし、トラブル等が発生した場合は速やかに監督職員に連絡し指示を受けるものとする。
- (2) 作業の実施に当たって必要な手続は、受注者において実施するものとする。な

お、海上作業の着手に当たっては、関係官公庁へ作業届けを提出するものとする。

(貸与資料)

第2-2条 貸与資料は、次のとおりである。

分類	資料名	数量
完成図書	令和2年度 防災情報ネットワーク事業 諫早湾地区水質観測施設製作据付工事	1式
報告書	令和4年度 諫早湾水質自動観測データ管理業務	1式
報告書	令和5年度 諫早湾水質自動観測データ管理業務	1式
報告書	令和6年度 諫早湾水質自動観測データ管理業務	1式

(貸与資料の取扱い)

第2-3条 第2-2条に示す貸与資料の取扱いは次のとおりとする。

1. 貸与資料は、原則として複写転載を禁ずるとともに、その取扱いは十分注意し、他に使用や公表又は貸与してはならない。
2. 貸与資料の記載事項に、相互に矛盾がある場合又は解釈に疑義が生じた場合は、監督職員と協議するものとする。
3. 貸与資料は原則として、初回打合せ時に一括貸与するものとし、監督職員の請求があった場合のほか、完了検査時に一括返納しなければならない。

(関連業務)

第2-4条 本業務と関連する業務は次のとおりであり、監督職員及び関連業務の管理技術者と連携を密にして、互いに協調の図られた調査成果としなければならない。

番号	業務名	実施予定期間
1	令和7年度 水質観測施設保守点検業務（仮称）	R7年4月～R8年3月
2	令和7年度 諫早湾海域水質調査その他業務（仮称）	R7年4月～R8年3月
3	令和7年度 環境調査結果とりまとめ業務（仮称）	R7年4月～R8年3月

第3章 作業内容

(作業項目及び数量)

第3-1条 本業務における作業項目及び数量は、次のとおりとする。

作業項目	数量
1. 計画準備	1式
2. 自動昇降装置の検証データ等の取得	1式
3. 自動昇降装置の測定値のチェック	1式
4. 自動昇降装置の測定値の相関関係整理及び換算	1式
5. 換算値による水質変化の状況整理	1式

6. 自動昇降装置の維持管理	1式
7. 気象観測装置の保守点検	1式
8. 気象観測データ整理	1式
9. 報告書作成	1式

(作業内容等)

第3-2条 本業務における作業内容等については、次のとおりとする。

1. 計画準備

業務の遂行に必要な資料の収集及び貸与資料の内容を把握し、計画準備を行う。

2. 自動昇降装置の検証データ等の取得

自動昇降装置の検証データ等の取得として、多項目水質計を用いた同時鉛直観測及び採水分析を行う。

なお、検証データ等の取得は原則として潮位(水位)変動の少ない小潮期に実施するものとする。

(1) 同時鉛直観測

同時鉛直観測は、自動昇降装置の観測(毎正時)に合わせて多項目水質計を用いた鉛直観測を行う。なお、多項目水質計の測定項目及び機器仕様等は次のとおりとする。

測定項目	機器仕様		備考
	測定範囲	測定精度	
深度	0~50m	±0.3%FS	
水温	-3~40℃	±0.01℃	
電気伝導度	0.5~70ms/cm	±0.01ms/cm	
濁度	0~1000FTU	±2%	
DO	0~200%	±2% FS	
クロロフィル蛍光強度	0~400ppb	±1%	
pH	0~14pH	±0.2pH	

※機器仕様については、同等品及びそれ以上とする。

(2) 採水分析

①採水分析は、自動昇降装置の観測(毎正時)に合わせて下表に示す各地点の採水層において分析試料の採水を行い、別表-1に示す分析項目の分析を行うものとする。

	調査地点	想定水深(m)	採水層					採水層数
			水面下			底上		
			0.5m	1/2水深	5.0m	0.5m	1.0m	
諫早湾海域	S1	5	○	○	—	—	○	3
	S6	5.3	○	○	—	—	○	3
	B3	9.6	○	○	—	—	○	3
	B4	9.5	○	○	—	—	○	3

	B5	14.7	○	—	○	—	○	3
	B6	16	○	—	○	—	○	3
	計							18
調整池	B1	1.8	○	—	—	○	—	2
	B2	1.9	○	—	—	○	—	2
	計							4

○：採水層（分析）

②植物プランクトンの採水は、表層（水面下 0.5m）のみとするが、同時鉛直観測においてクロロフィル蛍光強度の極大層（表層のクロロフィル蛍光強度の 2 倍以上の高い値）が見られた場合には、表層に代えてその極大層で採水を行うものとする。

③採水試料はバケツに一度貯めたのち、多項目水質計と自動昇降装置のセンサーでそれぞれ濁度、DO 及びクロロフィル蛍光強度の測定を行った後、分析用の試料容器に分取する。

3. 自動昇降装置の測定値のチェック

(1) 同時鉛直観測データと採水分析の結果 (DO, SS, クロロフィル a) を用い自動昇降装置の測定値（毎正時値）に対し、波浪の影響や機械の誤作動、及びセンサーの感度不良等による異常値や未計測を抽出する。なお、異常値判断としては発注者が提供する排水門の排水実績、及び気象観測データ（湯江や気象庁）も参考としチェック整理する。

(2) 測定値のチェックは、令和 7 年 1 月から令和 7 年 12 月までの 12 か月を対象として月毎にチェックを行い、異常値除去後の一次確定値として整理し、各月の経時変化図を作成する。

4. 自動昇降装置の測定値の相関関係整理及び換算

一次確定値を用いた相関関係の整理を行い、換算式を算定する。

整理期間は令和 7 年 1 月から令和 7 年 12 月までの 12 か月を予定しているが、詳細については監督職員と協議するものとする。

(1) 濁度、DO、及びクロロフィル蛍光強度については、検証データ取得時の採水分析結果、及び関連業務 2 で実施する調整池及び海域の水質分析結果との相関関係を整理する。なお、相関関係の整理については各採水日に自動昇降装置で使用している測定機器のシリアルナンバーにて整理を行うものとする。

(2) 検証データ取得時に行う植物プランクトン及びフェオ色素の水質分析結果より、クロロフィル a の季節特性等について検討を行い、関係性が異なる時期別（季節別、年間など）でクロロフィル a の整理を行う。

(3) 上記 (1) で整理した相関関係に基づき換算式を算出し、自動昇降装置の測定値から水質分析値（濁度から SS、DO から DO 分析値、クロロフィル蛍光強度からクロロフィル a）に換算するものとする。

5. 換算値による水質変化の状況整理

換算後の値を一覧表に整理し、排水門の排水量や風向・風速、降水量などの気象データと併せて水質変化を確認するための経時変化図を作成する。また、多層の水質変化を把握するために鉛直時系列図等を作成するものとする。なお、これらの整理結果を元に、気象データを踏まえた水質変化の特徴を月毎で整理する。整理期間は令和7年1月から令和7年12月までの12か月を対象とする。

6. 自動昇降装置の維持管理

自動昇降装置が正常な観測を持続できるように自動昇降装置の検証データ取得時に別表-1の維持管理を行うものとし、作業の際に装置の異常が確認された場合は、速やかに監督職員に報告するものとする。

pHセンサーとDOセンサーの校正には、監督職員より貸与する専用端末を使用し、現地にて測定値の校正を行うものとする。なお、pHの標準液（pH6.86及びpH9.18）及びDO校正に必要な薬品等（亜硫酸ナトリウム、バブリング機器）は受注者にて手配するものとする。

7. 気象観測装置の保守点検

(1) 気象観測装置の諸元

観測場所、観測要素は次のとおり。

観測場所	観測要素	観測機器	住所	備考
湯江観測所	温湿度	池田計器	諫早市高来町里名字恩崎21	
	雨量	池田計器		
	風向風速	池田計器		
		HM-155DP RE05 KS-70E1	-4	

(2) 保守点検及びデータ回収

毎月1回、観測所の観測機器について点検を行い、観測データの回収を行う。なお、点検結果は点検簿に記録する。

観測機器（温湿度計）の点検については、基準温度計との比較試験を行い、±0.4℃以上の差を生じた場合には、観測値を補正する。また、記録機の故障がないか等の点検を行い、記録精度の向上に努めるものとする。

8. 気象観測データ整理

(1) データ整理及び観測月表の作成

湯江気象観測所から回収したデータについて、異常データの有無等を確認し、確定データを整理し、観測月表を作成する。月表は当月分を翌月上旬までに電子データで発注者に電子メール等にて提出するものとする。

なお、データ整理等の期間は令和7年3月～令和8年2月までとする。

9. 報告書作成

成果資料の点検及び取りまとめを行い、報告書を作成する。

(作業の留意点)

第3-3条 作業の留意点

設計業務共通仕様書第1-1-1条に基づき作成する業務計画書には、技術提案書の添付は行わないこととする。

(業務写真における黒板情報の電子化)

第3-4条 黒板情報の電子化は、被写体画像の撮影と同時に業務写真における黒板の記載情報の電子的記入を行うことにより、現場撮影の省力化、写真整理の効率化を図るものである。

受注者は、業務契約後に監督職員の承諾を得たうえで黒板情報の電子化を行うことができる。黒板情報の電子化を行う場合、受注者は、以下の(1)から(4)によりこれを実施するものとする。

(1) 使用する機器・ソフトウェア

受注者は、黒板情報の電子化に必要な機器・ソフトウェア等(以下、「機器等」という。)は、電子的記入ができるもので、かつ「電子政府における調達のために参照すべき暗号のリスト(CRYPTREC暗号リスト)」(URL「<https://www.cryptrec.go.jp/list.html>」)に記載する基準を用いた信憑性確認機能(改ざん検知機能)を有するものを使用するものとする。

(2) 機器等の導入

ア 黒板情報の電子化に必要な機器等は、受注者が準備するものとする。

イ 受注者は、黒板情報の電子化に必要な機器等を選定し、監督職員の承諾を得なければならない。

(3) 黒板情報の電子的記入に関する取扱い

ア 受注者は、(1)の機器等を用いて業務写真を撮影する場合は、被写体と黒板情報を電子画像として同時に記録してもよいこととする。

イ 本業務の業務写真の取扱いは、「電子化写真データの作成要領(案)」によるものとする。

なお、上記アに示す黒板情報の電子的記入については、「電子化写真データの作成要領(案)6写真編集等」に示す「写真編集」には該当しないものとする。

ウ 黒板情報の電子化を適用する場合は、従来型の黒板を写し込んだ写真を撮影する必要はない。

(4) 写真の納品

受注者は、(3)に示す黒板情報の電子化を行った写真を、業務完了時に発注者へ納品するものとする。

なお、受注者は納品時にURL(https://www.cals.jacic.or.jp/CIM/sharing/index_digital.html)のチェックシステム(信憑性チェックツール)又はチェックシステム(信憑性チェックツール)を搭載した写真管理ソフトウェアを用いて、黒板情報を電子化した写真の信憑性確認を行い、その結果を監督職員へ提出するものとする。

(5) 費用

機器等の導入に要する費用は、従来の黒板に代わるものであり、直接経費に含まれる。

第4章 打合せ

(打合せ)

第4-1条 設計業務共通仕様書第1-10条による打合せについては、主として次の段階で行うものとする。また、初回及び最終回の打合せには、管理技術者が出席するものとする。

初 回 : 作業着手前の段階

第2回 : 測定値の換算式算出段階

最終回 : 報告書原稿作成段階

なお、業務を適正かつ円滑に実施するために、受注者の業務担当は、業務打合せ記録簿を作成し、上記の打合せの都度その内容について、監督職員と相互に確認するものとする。

打ち合わせ方法については、対面方式からWeb方式に変更する場合がある。

ただし、調査基準価格を下回る価格で契約した場合においては、上記に定める打合せを含め、受注者の責により管理技術者の立ち会いの上で打合せ等を行うこととし、設計変更の対象とはしない。その際、管理技術者は、設計業務共通仕様書第1-11条に定める業務計画書に基づく業務工程等の管理状況を報告しなければならない。

第5章 成果物

(成果物)

第5-1条 成果物を設計業務共通仕様書第1-17条に基づき作成し、次のものを提出しなければならない。

1. 成果物の電子媒体(CD-R若しくはDVD-R) 正副2部
2. 成果物の出力 1部(電子媒体の出力、市販のファイル綴じで可)

(開示用成果物の作成及び提出)

第5-2条 第5-1条に記載している成果物(PDFファイル)に含まれる、「行政機関の保有する情報の公開に関する法律」における「不開示情報」に該当する情報について、システムの編集機能により、その箇所を黒塗りにする措置を行い提出しなければならない。

1. 開示用成果物の電子媒体(CD-R若しくはDVD-R) 1部

(成果物の提出先)

第5-3条 成果物の提出先は、次のとおりである。

第6章 契約変更

(契約変更)

第6-1条 業務請負契約書第17条から第20条に規定する発注者と受注者による主な協議事項は次のとおりとする。

1. 第3章に示す「作業内容」に変更が生じた場合
2. 第4章に示す「打合せ」に変更が生じた場合
3. 第5章に示す「成果物」に変更が生じた場合
4. 履行期間の変更が生じた場合
5. 関係者協議等対外的協議により業務計画等に変更が生じた場合
6. その他

第7章 定めなき事項

(定めなき事項)

第7-1条 この特別仕様書に定めなき事項又はこの業務の実施に当たり疑義が生じた場合は、必要に応じて監督職員と協議するものとする。

別表-1

各作業地点での作業項目及び作業頻度等

項目	作業頻度	作業期間	対象地点及び採水層数 (○：対象地点、数字：採水層数)										数量
			諫早湾						調整池		湯江		
			S1	S6	B3	B4	B5	B6	B1	B2			
1. 自動昇降装置の検証データの取得等及び自動昇降装置の維持管理													
採水分析			○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
濁度	1回/月	4月～3月	3	3	3	3	3	3	3	2	2	—	22層× 1回/月× 12月= 264検体
浮遊物質(SS)	環境庁告示第59号付表9	1回/月	4月～3月	3	3	3	3	3	3	2	2	—	22層× 1回/月× 12月= 264検体
溶存酸素量(DO)	JIS K 0102 32.1	1回/月	4月～3月	3	3	3	3	3	3	2	2	—	22層× 1回/月× 12月= 264検体
クロロフィルa	海洋観測指針 6.3.3(蛍光法)	1回/月	4月～3月	3	3	3	3	3	3	2	2	—	22層× 1回/月× 12月= 264検体
フエオ色素	海洋観測指針 6.3.3(蛍光法)	1回/月	4月～3月	3	3	3	3	3	3	2	2	—	22層× 1回/月× 12月= 264検体
植物プランクトン解析	種の同定,個体数の計数,湿重量の計測	1回/月	4月～3月	1	1	1	1	1	1	1	1	—	8層× 1回/月× 12月= 96検体
多項目水質鉛直観測(水温、塩分、濁度、DO、クロロフィル蛍光強度、pH、深度)	1回/月	4月～3月	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	8地点× 1回/月× 12月= 96回
維持管理													
・ガイドワイヤーの付着物清掃	1回/月	4月～3月	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	8地点× 1回/月× 12月= 96回
・洗浄用バケツの清掃点検	1回/月	4月～3月	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	8地点× 1回/月× 12月= 96回
・自動洗浄用の水(120ℓ/箇所)補給	1回/月	4月～3月	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	8地点× 1回/月× 12月= 96回
・シャフト及びローラー一部等ヘグリス塗布	1回/月	4月～3月	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	8地点× 1回/月× 12月= 96回
・pHセンサー及びDOセンサーの校正	1回/月	4月～3月	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	8地点× 1回/月× 12月= 96回
2. 気象観測装置の保守点検													
気象観測装置の保守点検	1回/月	4月～3月	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	1地点× 1回/月× 12月= 12回

図-1 観測装置位置図

